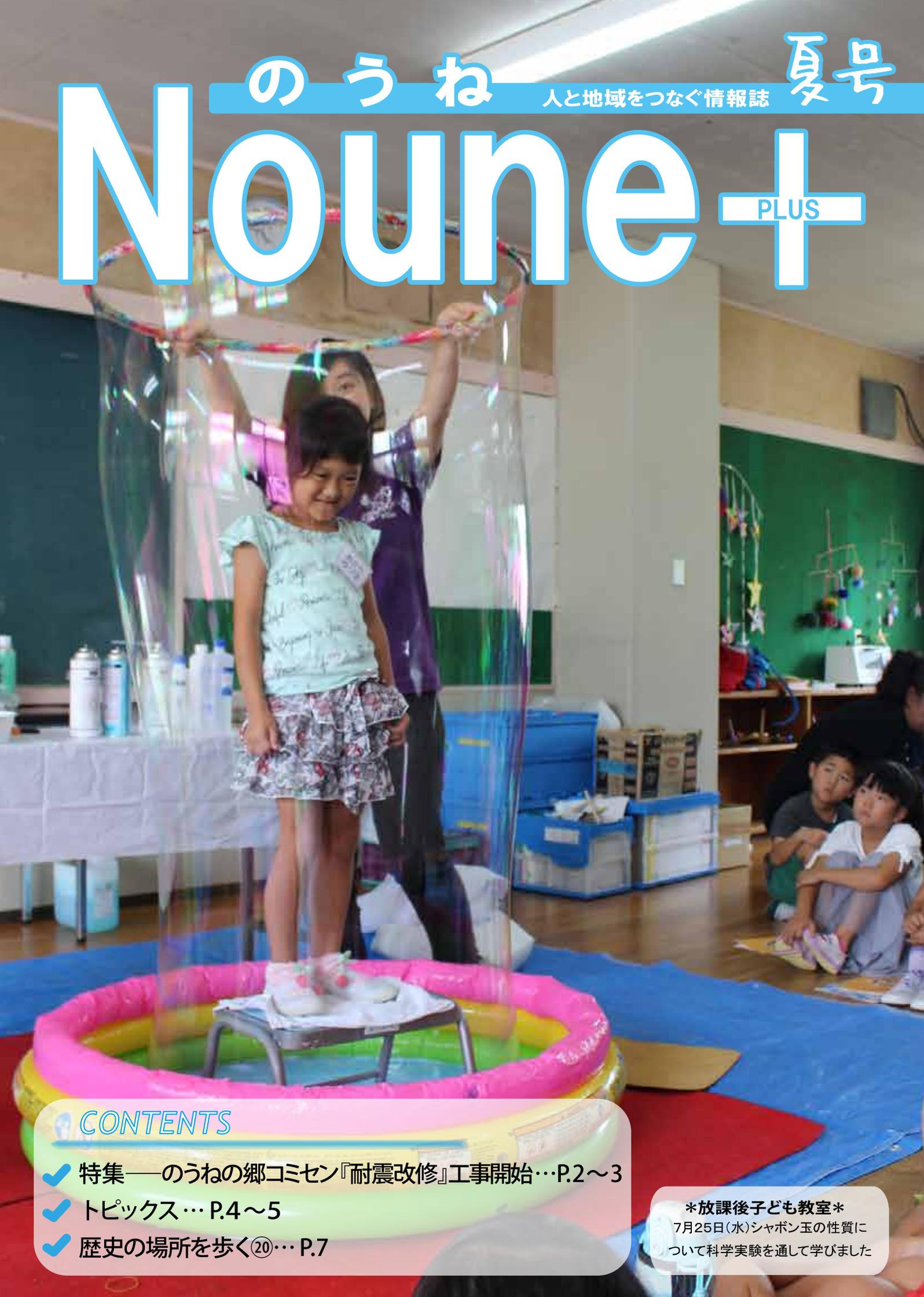


Noune+

PLUS



CONTENTS

- ✓ 特集—のうねの郷コミセン『耐震改修』工事開始…P.2～3
- ✓ トピックス…P.4～5
- ✓ 歴史の場所を歩く⑳…P.7

放課後子ども教室
7月25日(水)シャボン玉の性質について科学実験を通して学びました

完成予定!

「耐震改修」工事開始

のうねの郷コミュニティセンター



のうねの郷コミュニティセンター 完成イメージ図（1階 カフェスペース）

のうねの郷コミュニティセンターの耐震改修工事が今年6月から開始されています。

のうねの郷コミュニティセンターは、昭和55年に長畝公民館として完成。38年の長きにわたり、地域住民の活動や防災の拠点になってきました。平成26年度に市が実施した耐震診断の結果、補強の必要性があると判断されました。

そこで、昨年、のうねの郷コミュニティセンター耐震改修地元建設委員会が立ち上げられ、耐震工事と地域住民のコミュニティの場所としての機能強化を図るため、市と意見交換を重ねてきました。コミュニティセンターの改修内容には地元住民の意見が反映された改修内容が盛り込まれたものになっています。

その改修の例として、

①カフェスペースを設置

②下足のまま入館できる

③防音仕様の会議室を設置

④2階にあった大ホールを1

階に移すなど、地域住民が気軽に

COMMUNITY CENTER



昭和55年3月に建設された長畝公民館(現:うねの郷コミュニティセンター)は、耐震診断C判定で補強工事が必要と判断。



いよいよ工事が始まりました。しばらくご迷惑をおかけします！



週に1度、施工業者との打ち合わせをしながら、安全に工事を進めています。



建物の周りには安全のため、仮囲いがされ、足場も組まれ、いよいよ工事スタート。毎日暑い中での作業、ご苦労さまです！！



うねの郷づくり推進協議会
イメージキャラクター 『郷ちゃん』

来年3月



■ 工期

平成30年6月から平成31年2月末(予定)

■ 主な工事内容

- 耐震工事・トイレ洋式化・バリアフリー
- 外壁の修繕・塗装
- カフェスペースの設置
- 1階に大ホール
- 2階に小ホール、防音仕様の会議室の設置
- 下足で入館

に立ち寄り、利用者にとって使いやすいよう配置する工夫を凝らした内容となっております。
「コミュニティセンターの工事は、平成31年2月末まで。来年4月から利用開始予定です。皆様にはご不便とご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

のうねの郷コミュニティセンター短期講座 ハーブ専門講師に教わる『体を元気にするハーブ講座』



ハーブには胃腸を整える・リラックス効果・免疫力UPにつながるなど“体を元気にする”要素がいっぱい!!
講師に稲葉 美智子先生をお迎えし、2つの講座を開催し、ハーブについて教わりました。

ハーブ講座①

ハーブの優しい香り



6/29
(金)

手づくり虫よけスプレー



▲天然ハーブから抽出された100%オイルを使用

天然100%の虫よけスプレー作りに11人が参加。虫よけにはアロマ精油が効果的!簡単に手作りでき、子どもや敏感肌の方にも安心ですね!と大好評でした。



ハーブ講座②

7/6
(金)

夏バテ対策!免疫力アップ!のハーブとスパイスのクッキング! キーマカレー作り



▼付け合わせに『じゃがいもとローズマリーのソテー』



減塩でヘルシーなキーマカレー作りに8名が参加。調理を学んだ後は出来立てのカレーをいただきながらハーブの効能の話聞き、食からの健康づくりを学びました。

7/15
(日)

◆まちを彩る花壇づくり ~小黒老人クラブ~



今年の“福井しあわせ元気国体・障スポ”を盛り上げるため、地区集会場前の花壇にマリーゴールドなど数種の花を植栽し、全国の選手らを陰ながら応援しています。

▲昨年の坂井市花壇コンクール【地区部門】で見事“優秀賞”を受賞

◆長畝放課後子ども教室開催

夏休みに入り、放課後子ども教室が4日間行われ、延べ120名の児童が参加。工作教室では夏らしいいっぱいフォトフレーム作りをしたり、あっとザ・サイエンスを講師に迎えた科学実験を開催。2日間にわたって行われた『宿題おたすけ大作戦』では地元で元教諭らの指導を受けながら、宿題をすすめていました。

7/24
(火)

工作教室
『ねんど細工に挑戦★
夏のフォトフレームを作ろう!!』



7/25
(水)

科学実験
『シャボン玉七変化・
プラ板工作』



7/31
(火)

8/1
(水)

宿題教室
『宿題おたすけ
大作戦』



まちづくり通信 MAILBOX



6/28
(木)

◆長畝地区区長会要望書提出



長畝地区区長会では各地区からの要望書を取りまとめ、坂井市、県三国土木事務所に要望書を提出しました。

歴史の場所を歩く②
 パイプライン化で390年の歴史に幕
 新江用水 ごくろうさん！



水路の取り入れ口



等高線に沿って流れる



丸岡町大森から内田へ



与河の村中



五味川へ放流



アゼオトギリソウ

新江用水は鳴鹿の東二ツ屋から山久保まで流れる用水である。この用水は農林水産省のパイプライン化事業により、390年で役割を終えた。江戸時代初期(1625~1628)丸岡藩本多成重の時代に作られた水路で、以来今日に至るまで地域の農民によって維持されてきた。

日本の疎水100選にも選ばれた歴史ある水路であった。
 寛永二年(1625年)から4年の年月を経て完成した。野中山王の鰐淵家に身を寄せていた加賀



渡辺泉龍像(直乘院)

藩の浪士渡辺泉龍によって丸岡藩主の許可を得て工事が進められたと伝えられている。延長2里14町(10・167km) 灌漑面積317町歩(明治4年 304町歩)

水路沿線ではいまもホタルが飛び交い、貴重植物のアゼオトギリソウが、今も残っているなど自然保護の点からも貴重な文化財である。

今後は東部山地からの谷水の受け水路として残される。

(文責…水崎 亮博)

朝 第11回 ラジオ体操の会 ラジで夏休みをスタート!!

第11回『ラジオ体操の会』が、中田成裕氏の指導のもと、7月21日(土)長畝小学校グラウンドで行われ、約600人が参加しました。今年は、ラジオ体操の前に、新しく張り替えられた芝の間の草むしりを行い、また、ラジオ体操の後には、交通安全ミニ講習会も開かれ、充実した夏休みのスタートとなりました。

(文：ふれあい部会)



防 長畝地区区長会防災研修会 災のいろは学ぶ

今年は福井震災より70年の節目、災害に対する事前の備えや災害時の行動を学ぶべく、6月16日(土)区長会で「舞鶴市防災センター」に訪問致しました。同施設では、3Dシアターにより地震発生時の防火・防災に対する対策を学ぶ中、座席が振動し地震発生の瞬間を体験することができました。また、水の出る消火器でスクリーンに映る様々な火災を消化する体験や、煙の充満した真っ黒な体験室内では右も左もわからないなか、息苦しく避難する体験を通じ実際の災害現場で臆することなく行動できるように研修を致しました。地震に対する予測はまだまだ難しく、いつ起こるかわかりません。日頃からの備えの大切さを考えさせられました。

(文：長畝地区区長会会長 辻川充伴)

L 長畝地区青少年育成会議・あんしんふくし部会 LED ライト付き防犯ブザー贈呈

全国的にも問題となっている児童に対する不審者等の問題行動や声掛け事案に対処し被害を未然に防止することを目的に、長畝地区青少年育成会議とあんしんふくし部会は、7月2日(月)長畝小学校の4年生・5年生・6年生の児童に LED ライト付き防犯ブザー160個を贈呈しました。贈呈は、のうねの郷づくり推進協議会の寺本富二夫会長より行われ、児童からは感謝の意が寄せられました。

(文：あんしん・ふくし部会長 村中祐人)



6 第20回のうね健康まつり 種目の競技に600人が汗流す

6月10日(日)、素晴らしい五月晴れのもと、第20回のうね健康まつりが長畝小学校体育館&グラウンドで開かれました。心豊かな地域づくりの礎になることを願って、ビーチバレーボール、ワナゲ、グランドゴルフ、ふれあいウォークなどの競技に約600人の参加をいただきました。参加者からは、「どんどん上手くなっていくのが実感できて楽しかった。」「いい天気の中、親子で楽しく歩いて、思っていた以上に良かったです。」「ワナゲは初めてで単純なだけに難しさがあ面白かった。」などの感想をいただきました。

最後に、開催にあたり、ご協力いただいた関係団体の皆様、参加いただいた選手の皆様に謹んでお礼申し上げます。

(文：うね体育協会)



- ①②ふれあい
ウォーク
- ③ワナゲ
- ④ターゲットゴルフ
- ⑤ディスクゴルフ
- ⑥グランドゴルフ
- ⑦ビーチバレー
ボール





輝け！選手たち

福井しあわせ元気国体 いよいよ9月29日(土)開幕

福井しあわせ元気国体の開催まで約1ヶ月。この夏、各種目
で出場権争いが行われている。長畝地区から県代表を目指して
いる丸岡高校の生徒たち。選手たちに熱い声援を！



剣道 少年男子・少年女子
9月30日(日)～10月1日(月)

持っている力を出し切って、一勝でも多く勝利を掴み取りたい」と静かな闘志を見せる。正確で仲間を生かすパスが持ち味の川中浩夢さん(1年)は「チームを勝たせるようなプレーをしたい。地元開催なのでぜひ優勝したい」と目を輝かせる。

剣道の少年男子・少年女子は、県選抜として出場する。高校3年生はその代表権を獲得するため、熱気がこもる体育館で練習。国体に向けて技を磨く北島正貴さん(3年)は「少年男子は開会式翌日に行われるので、選抜に選ばれたらぜひ優勝して、県勢に弾みをつけたい」と意気込む。面打ちが得意な吉田花生さん(3年)は「選ばれたら初めての国体。地元開催なので優勝したい」と笑顔で話す。

地元坂井市で開催されるサッカーの少年男子は、県選抜チームとして大会に臨むため、高校1年生が代表メンバーを競っている。誰にも負けない運動量を持つ布施英也さん(1年)は「選ばれたら



サッカー

9月30日(日)～10月4日(木)



新体操の少年女子の県代表には、丸岡高校新体操部が選ばれている。8年前の小学生の時から福井での開催が決まっていた国体を見据えて練習に励んできたという選手たち。中尾昂さん(3年)は「観客の人に感動と新体操の素晴らしさを伝えたい」と話す。佐藤ふうのさん(3年)は「自分たちもやっていて気持ちのいい演技をやり、見ている観客にも表現の伝わる演技をしたい」と語る。木部真由莉さん(3年)は「今までお世話になった人に感謝が伝わる演技をしたい」と話す。メダル獲得という高い目標を掲げた彼女たち。日々の練習でも、チーム全員の気持が一つになるよう集中して練習に励んでいる。



新体操 少年女子

10月7日(日)～10月8日(月)

編集後記

▼明治元年から150年の節目の年。平成最後で福井では2度目の国体。以前、小浜で「御食国(みけつくに)」のイベントがあり、航空自衛隊「ブルーインパルス」の展示飛行が予定されていましたが、諸事情で飛行キャンセルになり、大変に残念な思いをしました。
今年の9月29日(土)の福井国体の開会式「ブルーインパルス」が飛びます。おそらく前日には事前飛行を行うはずなので見られるのではないのでしょうか。普段は航空祭でしか見られないので、見に行きたいです。福井国体の開会式を盛り上げ、成功を願っています！(K・Y)

のうねシルバーフェスタ & 郷まつり

敬老会と郷まつりを同時開催します
フィナーレは夜空を彩る花火大会！
ご家族みなさんと楽しめるまつりを
企画しています
みなさんあそびに来てくださいね

★日時 9月23日(日)
★会場 長畝小学校体育館^{ほか}

これからの予定

- ☆9月23日(日) のうねシルバーフェスタ&郷まつり
- ☆9月29日(土)～10月9日(火) 福井しあわせ元気国体
- 10月13日(土)～10月15日(月) 福井しあわせ元気大会
- ☆10月28日(日) フットパス体験会
- ☆10月下旬 のうねふれあいウォーク